

質問例に対する回答例（2026年4月版）

対象商品	そなえて安心介護プラス ・指定通貨建終身保険 ・指定通貨建特別終身保険 ・指定通貨建特別終身保険(25)
-------------	---

1. 商品等の内容（当社は、組成会社等の委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています）

質問例	回答例
① あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。	大和証券では、『お客さまのために』を合言葉に、お客さまのニーズをいち早く理解し、お客さまにとって最適な提案、お客さま一人ひとりにご満足いただけるサービスに努め、安心してお取引いただけることを目指してまいります」を勧誘方針に掲げ、お客さまにふさわしい商品・サービスの提供に努めます。また、お客さまのライフステージに応じた資産運用・資産形成ニーズを的確に把握するとともに、潜在的なニーズも汲み取るよう努めます。そのうえで、商品・サービスの開発や選定を適切に行う体制を整備するとともに、多様なラインアップの中からお客さまの個別のニーズに適合した付加価値の高い商品・サービスを提供するよう努めます。この商品のご提案は、お客さまからいただいた「意向アンケート」にもとづいております。
② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。	契約内容のご照会、各種変更のご請求に関するお問い合わせなどは、ニッセイ・ウェルス生命 カスタマーサービスセンターにて承ります。
③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。	【メリット】 ・一つの商品で運用と保障の機能が準備できるため契約の管理がしやすい。 ・運用方法、投資先は保険会社が設定し、指定通貨建の積立利率で運用されるため、お客さまご自身で個別銘柄を選ぶ必要がありません。 ・万一の際、死亡保険金として受け取る場合は、その全額が受取人固有の財産になります。 【デメリット】 ・運用と保障の機能が一体化しているため、片方の機能だけの変更（解約・減額等）ができません。 ・市場動向等に応じた運用方法（投資先）の変更ができません。

2. リスクと運用実績（本商品は、円建の元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

質問例	回答例
④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 為替変動リスク 為替レートの変動により、受取額の円換算金額が変動する可能性があることをいいます。 ■ 金利変動リスク 債券などの価格変動により、解約払戻金額が変動する可能性があることをいいます。 ■ 解約時の元本割れリスク 上記のリスクにより、解約払戻金額が一時払保険料を下回る可能性があることをいいます。
⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。	「当社ホームページ」→「取扱商品」→「年金・保険」→「年金・保険ナビ」より検索が可能です。
⑥ この商品は元本が保証されているか説明し	元本の保証はありません。但し、死亡保険金額については、指定通貨建の一時払保険料に対して一

てほしい。	定割合の保証があります。
⑦ 為替レートの変動と損失がどのように関係するのか説明してほしい。	解約時の為替レートが契約時の為替レートよりも円高である場合、円に換算した受取額が、想定した金額よりも少なくなります。
⑧ 金利の変動と損失がどのように関係するのか説明してほしい。	解約時の市場金利が契約時の市場金利よりも上がった場合、想定した金額よりも受取額は少なくなります。
⑨ 実質的利回りなどのリターンではなく、保険商品としての機能やメリット（デメリット）について説明してほしい。	「1. 商品等の内容」に記載している【目的】【機能】以外に、保険ならではのメリットとして、相続が発生した時の受取人をあらかじめ指定でき、また一定の条件を満たせば、生命保険金の非課税枠を活用できます。デメリットとして、解約時の元本保証はありません。

3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

質問例	回答例
⑩ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。	<p>一時払保険料を10万米（豪）ドルとした場合、契約初期費用は5,000米（豪）ドルとなります。</p> <p>一時払保険料から、契約初期費用を控除した残額を積立金として、積立利率をもとにふやしますが、積立利率を設定する際に、ご契約の締結や維持に必要な費用および死亡保障に必要な費用（無告知コースのみ）を差し引いています。外貨建の場合、これらの費用は積立金に対して年率0.61%となります。</p> <p>また、保険期間中は、各保障に必要な費用を毎月積立金から控除します。これらの費用は、契約年齢、性別等により異なるため一律には記載できませんが、例えば告知コースにおいて外貨建の場合は年率1.00%～4.28%となります。</p> <p>【通貨の換算・特約を付加した場合の費用】 外貨建の保険料を円で払い込む場合や保険金等を円で受け取る場合は、為替手数料が発生します。 例えば、指定通貨が米ドル、払込保険料として1,000万円でご契約いただく場合、為替レート（TTM）1米ドル＝100円で換算すると10万米ドルとなりますが、為替手数料50銭を加味する所定の為替レート100.50円だと99,502米ドルとなります。この為替手数料1米ドルあたり50銭にあたる分をご負担いただくこととなります。</p>
⑪ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。	「当社ホームページ」→「取扱商品」→「年金・保険」→「年金・保険ナビ」より検索が可能です。

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

質問例	回答例
⑫ 私がこの商品を解約した場合、解約控除や市場金利の変動、為替レートの変動が解約払戻金にどのように影響するのか説明してほしい	<p>■ 解約控除 ありません。</p> <p>■ 市場金利の変動 解約払戻金額は、解約時の市場金利が契約時の市場金利よりも上がると小さくなり、下がると大きくなります。</p> <p>■ 為替レートの変動 解約払戻金額は、解約時の為替レートが契約時の為替レートよりも円高になると小さくなり、円安になると大きくなります。</p>

5. 当社の利益とお客さまの利益が反する可能性

質問例	回答例
<p>⑬ あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。</p>	<p>大和証券では、法令諸規則のみならず社会通念や良識に照らし合わせ、高い倫理観に基づく強い自己規律を持って業務に取り組みます。お客さまに対して適切ではない取引が行われることのないよう、お客さまとの利益相反の可能性を把握し、適切に管理します。</p> <p>商品開発、商品・サービスの提供、資産運用等のそれぞれの場面における、お客さまとの間の利益相反の可能性を十分把握し、適切に管理するため、利益相反管理方針※を策定・公表しています。</p> <p>※利益相反管理方針の概要は「当社ホームページ」→「利益相反管理方針の概要」をご参照ください。</p>